

利用者さまの声

トイレのバッグ・荷物などをかけるところが高すぎて、小さい私には届かない。ドアとか前面にかけるところが欲しい。帰りも近くにあれば忘れることもない。

お答えいたします

ご不便をおかけし、申し訳ありません。

ご指摘のトイレの荷物用フックにつきましては、改善させていただきます。

施設課

痛みと不安でいっぱいだった私に「今までがんばってたから休みなさいってことだよ。よく今までこの足の状態でがんばってたね」と声をかけて下さった看護師さん。心の面でもたくさん助けていただきました。

いつもニコニコ、優しくお声をかけていただいた看護師さん。丁寧で細やかなお気遣いに癒されました。

丁寧に患者さんの目標に沿って一緒に考え、こんなに手厚くりハビリをしていただいたのは初めてでした。カチカチだった両足首がここまで歩けるようになり、不安な日々から歩ける喜びへと気持ちも前向きになりました。ここでリハビリできて本当に良かったです。
(長文3通より抜粋)

お答えいたします

嬉しいお言葉をいただき、ありがとうございます。

いただいたお言葉をスタッフ一同の励みに、今後も細やかな気遣いで安心して入院生活を過ごしていただけるよう、日々の業務に努めて参ります。また、利用される皆様との出会いを大切にしながら、引き続きリハビリ提供に努めて参ります。

A5病棟・リハビリテーション室

いろいろな部署の方々が明るい笑顔で接して下さり、元気で過ごすことが出来ました。私自身元気をもらいました。感謝しています。

リハビリの方にも優しく接していただき感謝です。アドバイスをいただき、家に帰っても実行したいと思います。

皆様これからもお身体に気をつけられてがんばって下さい。

お答えいたします

嬉しいお言葉をいただき、ありがとうございます。

この度のお言葉を励みとし、今後も患者さんに安心して医療を受けていただけるように努めて参りますとともに、皆様にご満足いただけるリハビリサービスを提供できるよう精進して参ります。

職員一同



愛をテーマに、地域とともに――

聖隸佐倉市民病院

2025年11月